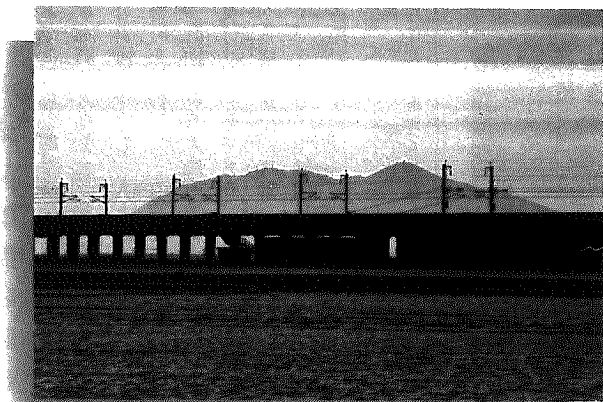


# 冬景

## 直線と曲線

一画まっ白な蒲原平野。新幹線の高架橋が一直線に走る。やわらかそうな曲線美の弥彦の遠景が。



はさ木の息吹き  
田んぼの雪が少しづつ消えていく。黒い土がかいま見える。春が近い。冬が人々から離れていく。

あ	な	た	と		
	町	を	つ	な	ぐ

# くるさき

1987  
1  
No. 280

## 広報

さいの神  
一月十五日の小正月。冬の風物詩・さいの神が行われる。竹が破れる。するめの臭い。あたたかい。



たたずむ橋  
木場に古い橋がある。渡り始めると中の口川の流れが足を止める。水面に顔が浮かぶ。また歩き出す。